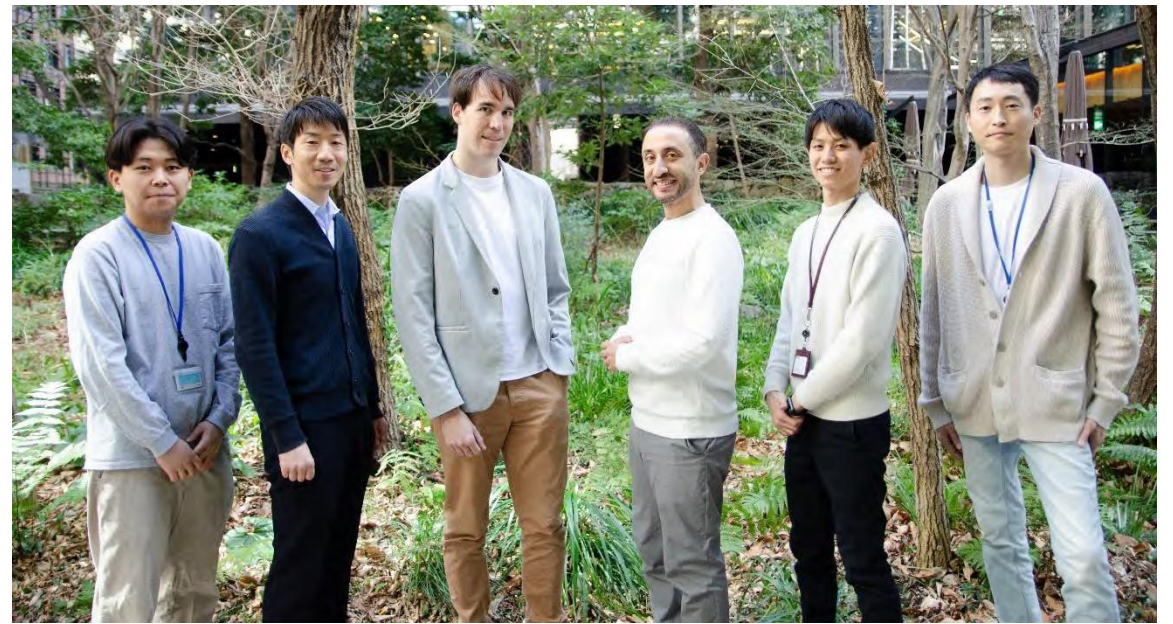




Ridge-i Deck 2025



Ridge-i



Ridge-i

目次

01 CEOメッセージ

02 会社概要

創業の目的

会社設立からの軌跡

Ridge-iの事業

提供サービス: AI活用コンサルティング・AI開発サービス

成果へのこだわり

ESG・SDGs活動への積極参加による社会発信

新商品・サービスなど直近の進捗

カスタムAIソリューション事例 (1)～(4)

提供サービス: 人工衛星データAI解析サービス

AI/DX支援実績

03 カルチャー

チーム「Ridge-i」が大切にしている価値観・行動規範

数字で見るRidge-i

多彩なキャリアを実現

学び続ける環境

充実した福利厚生

「RIDGE」を実現するコミュニティ

社員の1日

Ridge-iで働く理由

04 リクルート

選考フロー

募集職種

CEOメッセージ

01

CEOメッセージ

**「技術の高みとビジネスインパクトの両方を追求した最高峰のソリューションを提供し、
ビジネス・社会課題を解き、新しい社会を創る」**

このミッションの下に、Ridge-iは2016年に創業しました。

様々なAIを組み合わせる高度な技術力と、パートナー企業との建設的なディスカッションを通じたプロジェクト設計・運営力により、高難易度の課題を内製や他社では真似できない手法で解決し、高い投資対効果をもたらしてきているのが強みです。

「パートナーとの共創」「現場」「成功」にこだわる企業として顧客からの高い信頼と実績が評価され、2023年には東証グロース市場に上場しました。
また、AIと相性が良い領域への先行投資として始めた「衛星解析AI」事業も順調に伸びており、内閣府主催の宇宙開発利用大賞を連続受賞するなど、次の社会を構成する新しいピースとなるような功績を作ってきています。

これからもマーケット・技術・ニーズの変化にいち早く対応し、生き残るだけでなく、実績をつくり続ける。
このスピードと成果を支えているのは、社員全員に共通する3つのコアバリューです。

1. 高め合う専門集団「RIDGE」

自分の専門性を持ちつつ、異なる専門性を尊重して闊達に知見をぶつけることで、1人ではたどり着けない、チームとしてのアイデアと成果を求めつづけていく

2. プロフェッショナル思考

多角的な視点を持ち、提供する「成果」「価値」へのこだわり

3. 学び続ける。変わり続ける。

変化に合わせて、過去に固執せず、全員が進化する

VUCAと言われる環境の中でも私達に共通するアイデンティティを今いるメンバー、そして新たに入社するメンバーと確認しあい、迷ったときの判断軸となってほしい。
そのような想いをこめて『Ridge-i Deck』を作成しました。

株式会社Ridge-i
代表取締役社長
柳原 尚史

会社概要

02

創業の目的

Mission

技術の高みとビジネスインパクトの両方を
追求した最高峰のソリューションにより、
ビジネス・社会課題を解決して新しい社会を創る

社名



Core Value

1. 高め合う専門集団「RIDGE」

自分の専門性を持ちつつ、異なる専門性を尊重して闊達に知見をぶつけることで、
1人ではたどり着けない、チームとしてのアイデアと成果を求めつづけていく

2. プロフェッショナル思考

多角的な視点を持ち、提供する「成果」「価値」へのこだわり

3. 学び続ける。変わり続ける

変化に合わせて、過去に固執せず、全員が進化する

Ridge-i(リッジアイ)に込めた想い

ビジネスと技術、クライアントとベンダーのように対立する関係を超え、
異なる専門性を追求する者同士が高みで出会う最高地点(RIDGE)を目指す。
そして、その地点から見える、新たな展望・社会を追求し続ける。(Iterative)



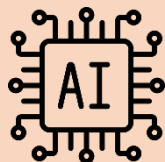


カスタムAIソリューション事業

AI活用コンサルティング・ AI開発サービス

主な契約

- DX、AI活用アドバイザリー
- AIシステム提案
- AI PoC、プロトタイプ作成
- AIシステム開発



人工衛星データ AI解析サービス

主な契約

- 衛星活用アドバイザリー契約
- GRASP EARTH Forest レポートの提供
- AI解析エンジンの開発
- AI解析レポートの提供



MLOps・継続学習 AIライセンス提供サービス

主な契約

- AIの使用量、利用台数に応じたライセンスフィー
- パートナー企業の事業収益に応じたレベニューシェア
- 継続学習環境の提供と追加学習支援





AI/DXプロジェクト
の流れ

AI/DX
戦略策定

データ・AIア
セスメント要
件定義

PoC
AI開発
システム連携

運用保守
MLOps

事業拡大

サービス

AI活用コンサルティング・AI開発サービス

AIライセンス
提供サービス

特徴

技術とビジネスの
最適解を追求

マルチモーダルAIをコア技術に、AIを組み込んだ新しいシステムソリューションの提案と実現

戦略策定からAI開発、プラスの投資対効果が実現するまで、
顧客が必要とするフェーズから参画して一気通貫で伴走

アプローチ

コンサルティング = 理想の言語化

顧客が求めている理想のシステムや「AI」への期待を、
投資対効果と現実的なリソースを考慮し、具体的な
システム設計に落とし込むプロセス

AI開発 = 理想と理論の実装

理想のシステムの実現に向けて、さまざまなデータに
対応する複数のAIと、AI以外のシステム開発を適切
に組み合わせて実装していくプロセス

多くのAI導入企業が抱える課題

戦略を理解して要件定義・ベンダーコントロールをしてくれるPMがほしい

PoCで終わってしまう

一からデータを集めるコストが大変

顧客経営層にシステム開発の状況・課題を的確に伝えてくれるコンサルがほしい

AIとハードウェアがうまく連携できない

開発しても運用できない。メンテナンスに限界がある



Ridge-iが実現できること

AIを熟知したコンサルタント、TSE、エンジニアが三位一体で取り組むため、顧客が求めるDXの実現が可能

業界をまたいでDX化を実現した事例をもつ

運用まで見据えた正しい要件定義と、顧客経営層との連携を通じたアジャイル開発により、高い成功率を実現

カメラなどセンサーデバイスの選定まで要件定義で行う

少ないデータでの学習とマルチモーダルAIでデータ量をカバー

運用中にデータを集めて改善する設計を行い、現場への導入が可能に

MLOpsの提案/導入実績あり

Ridge-iのプロジェクト継続率¹



顧客からの評判

「狙ったゴールまでやり切る真摯さが伝わってきた」

「悪い事実をきちんと伝えてくれるので、軌道修正が早めにした」

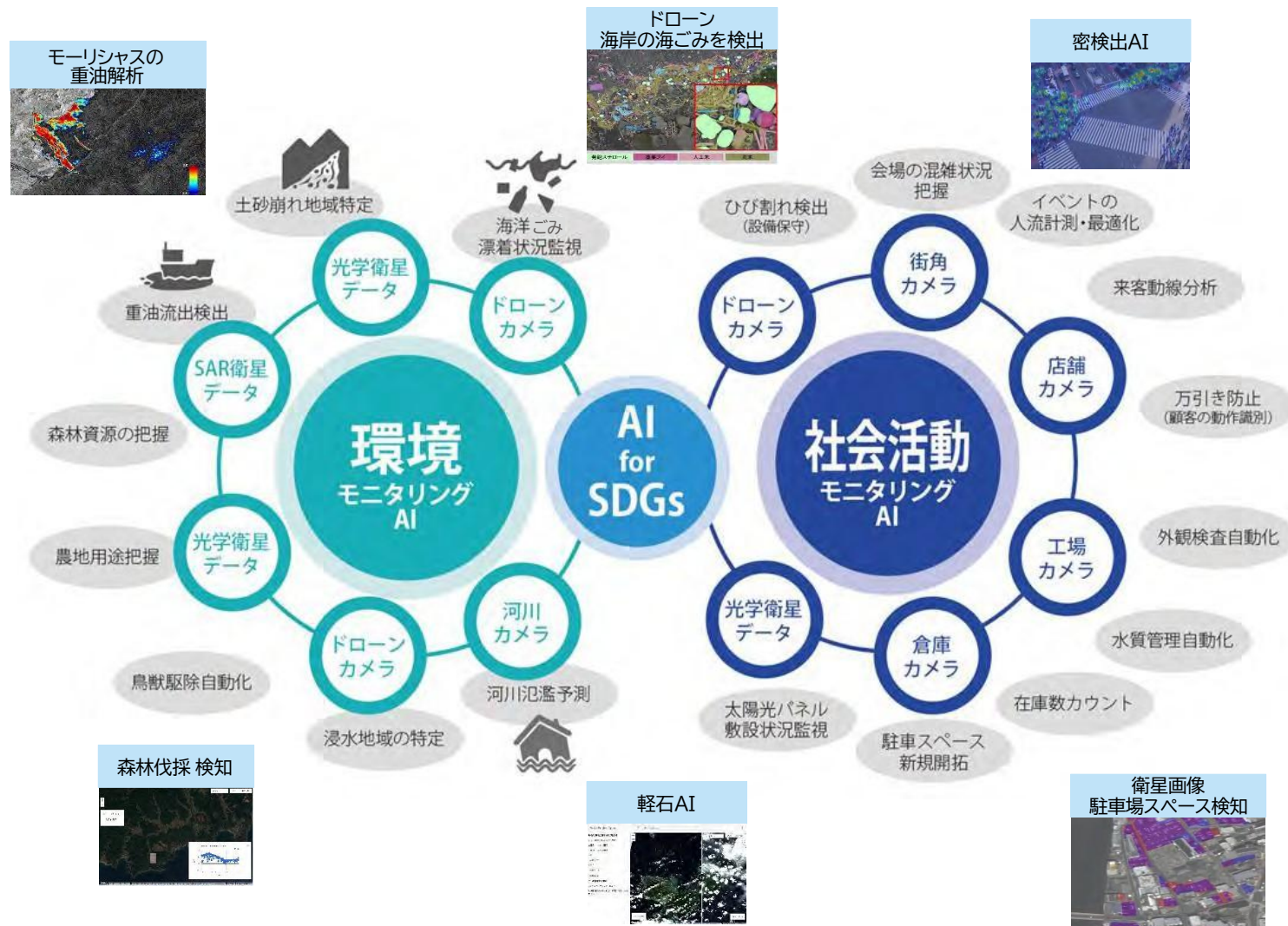
「プロトタイプを出してくれたので意思決定が早くできた」

「現場まで踏み込んだコンサルフェーズのお陰で導入がスムーズだった」

「戦略、経営層の悩みを理解してくれるので、要件定義が的確だった」

1. 契約を更新し、12ヶ月以上継続する案件の数

社内投資で環境モニタリングAI・社会活動モニタリングAIを展開。メディア掲載や受賞歴多数



メディア掲載

- テレビ東京 ワールドビジネスサテライト
- NHK沖縄
- Yahoo! ニュース
- NHKスペシャル
- BS11「NEXT Company」
- 日本経済新聞
- 日経産業新聞
- 日刊工業新聞
- テレビ東京 ブレイクスルー
- その他、業界専門誌及び雑誌掲載 等

内閣府主催 宇宙開発利用大賞 3年連続受賞

第4回 経済産業大臣賞

土砂崩れ災害検出など、
衛星データへのAI解析
事業

第5回 環境大臣賞

SDGs課題と環境変化
を衛星で発見
「GRASP EARTH」

第6回 経済産業大臣賞

「大規模地物変化検出AI
による地理変化や紛争
地域の分析活用」の事例

ごみピット¹⁾を撮影してごみの種類をAIが自動判別。ごみの攪拌や
焼却炉へ投入するクレーンの自動運転を16%から89%まで増加させた。

千葉県船橋市を含む複数の自治体で稼働中

パートナー企業



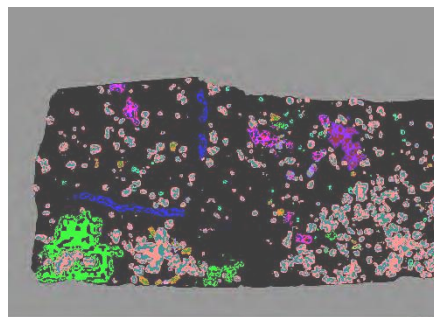
荏原環境プラント株式会社

ソリューションの概要

ごみピット全体を撮影



ごみピットの写真から AIが
ごみ種別を行う

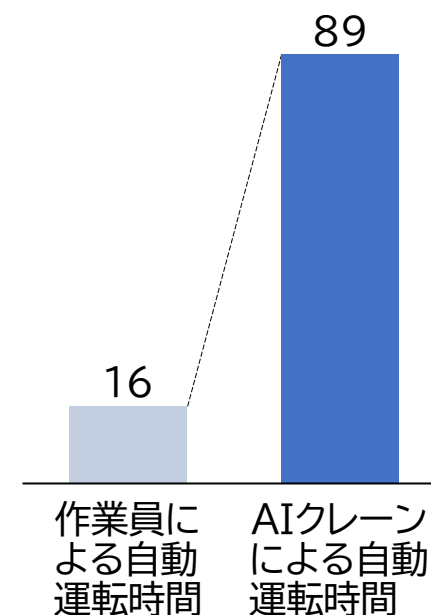


	ごみ袋	} など自治体に 応じて種別を AIが行う
	汚泥	
	剪定枝	

運転員が行っている作業を
学習したAIクレーンが焼却
までに必要な操作を行う



自動運転時間が**5倍**
保守作業以外は
ほぼ自動運転が可能に



1. ごみ収集車から集められたごみを貯蔵する50mプールサイズのスペース

塗装の評価、燃焼状態の反応、流体の状態の判断など、静止画のディープラーニングでは解けない課題を動画を含めたマルチモーダルAIと感性評価AIで解決する

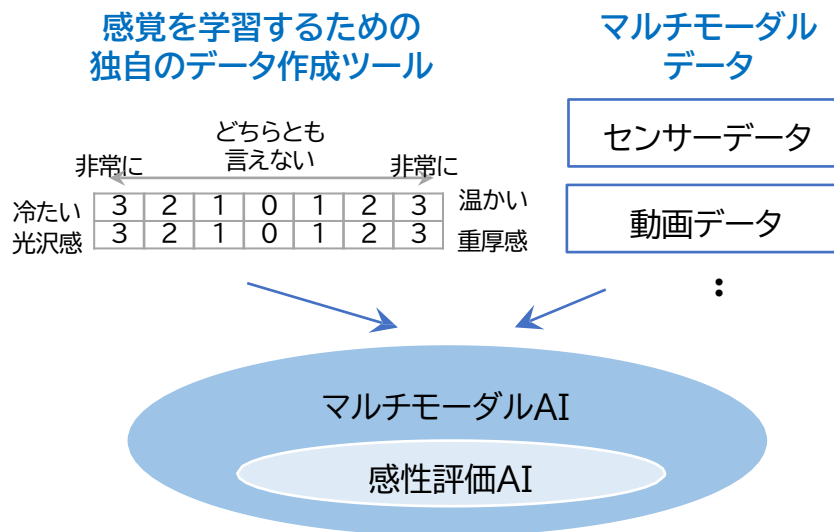
マルチモーダルAIに感性評価AIを組み込み、熟練者の感性を定量化

ソリューションの概要

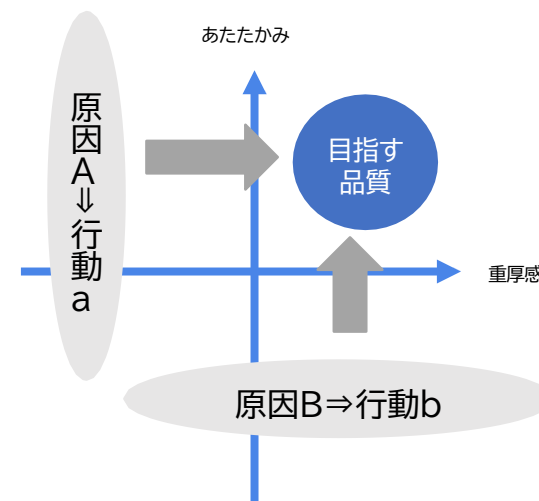
熟練の品質検査員のみが行える目視判定技術。感覚の揺らぎ、曖昧さ、複雑さがあるため、学習データが作成できず、静止画のディープラーニングでは難しい



感覚を学習するための独自の学習データ、作成ツールとアルゴリズムにより、判断軸を言語化し、感覚と最適なデータでAIを学習



熟練者と同じ評価軸を、感性評価AIにより定量化して表現することに成功。品質改善方針もAIが提案する



白黒映像カラー化

映像のセルを1枚着色するだけで、
同一シーンの映像を自動でカラー化した

作業工数が**60%削減**

元画像



AIが彩色したもの



4K鮮明化

赤外線画像を地上波放送品質の解像度に引き上げた

依頼から納品まで
2週間

2022/11/26放映 NHKスペシャル
「OSO(オソ)18 ～ある“怪物ヒグマ”の記録～」

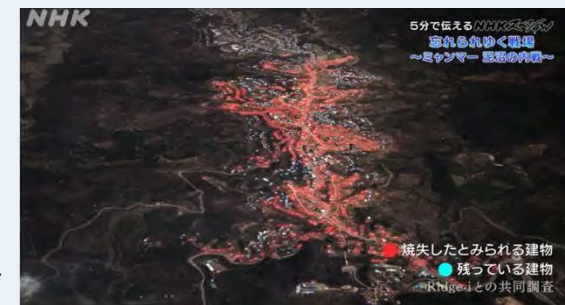


衛星画像解析

衛星画像を分析し、海外紛争による建物の崩壊を視覚化した

依頼から納品まで
2週間

2022/4/17 放映 NHKスペシャル
「忘れられゆく戦場～ミャンマー 泥沼の内戦～」



カスタムAIソリューションの実績で培ったAIエンジンとノウハウを効率的に活用する

ソリューションの概要

ダンロップのAIタイヤ点検ツール（摩耗状態を3段階で表示）を提供。
すでに開発してあった画像認識AI技術を応用させたことで、他社が半年かけても精度が出なかったものを3ヶ月で提供した

企画からアプリ化まで
3ヶ月で提供



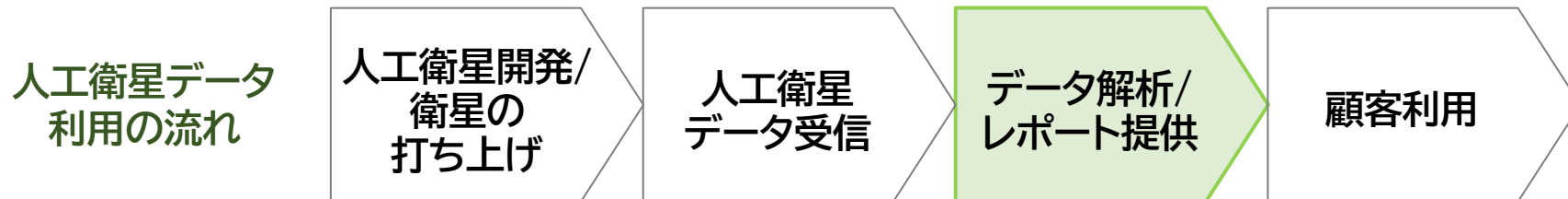
点検結果画面イメージ



AIタイヤ点検結果カード

人工衛星データ解析サービス

ユーザーが希望する解析から、適切な衛星データを購入し、AI分析等を実施。レポートを提供



衛星データの利用推進に向けた発信

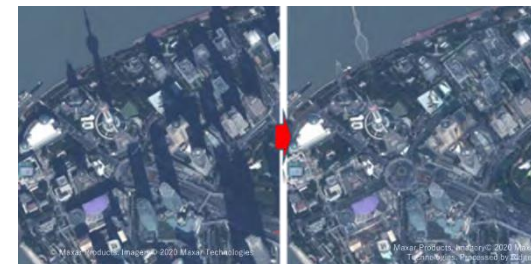
国内の衛星利活用に向けた有識者委員会や、主要な宇宙イベントに参加。
利用推進に向けた第一人者として、積極的に発信しています



テレビ東京 WBS (2023/7/12放映)



SPACEWEEK2022 毛利衛氏と
パネル対談 (2022/12/12実施)



衛星画像に映る影を削除する技術でRidge-iが
特許を取得(2023/7/5プレスリリースより)

DX支援実績 累計

220社超



熟練作業員の行動AI化
熟練者の作業工程を分析し、「目」や「動作」などの感性をシステム化



異常箇所の検出・推定
機器の異常箇所の検出や、故障の予兆を検知する



衛星画像解析とレポート
SARや光学衛星画像とAIを組み合わせ、独自のレポートニングサービスを提供



生産計画・設計・SCM最適化
膨大な組み合わせから、複数の制約を満たす最適解を出す



生成AI活用
戦略構築からシステム設計開発、人材育成までワンストップで提供



アドバイザリーサポート
新規事業及びサービス創出をサポート。お客様のビジネスに伴走



MLOps
開発したAIモデルの精度向上のための発展的な保守提供

主要取引先

トヨタ自動車株式会社

三菱総合研究所

国土交通省

宇宙航空研究開発機構
(JAXA)

荏原環境プラント株式会社

株式会社バルカー

経済産業省

カルチャー

03

Core Value

全社員に共通する価値観
Ridge-iらしさを支えるアイデンティティ

1. **高め合う専門集団「RIDGE」**
自分の専門性を持ちつつ、異なる専門性を尊重して
関連に知見をぶつけることで、1人ではたどり着け
ない、チームとしてのアイデアと成果を求めつづ
けていく
2. **プロフェッショナル思考**
多角的な視点を持ち、提供する「成果」「価値」への
こだわり
3. **学び続ける。変わり続ける。**
変化に合わせて、過去に固執せず、全員が進化する

Core Competency

Core Value に基づいた行動規範
迷ったときの判断軸

4. **自分ゴトで考える**
5. **想像を超える**
6. **プラス α 歩み寄る**
7. **誠実である**

数字で見るRidge-i

自己資本比率

 **96** %

東証グロース市場上場
資本金20億円
(資本準備金含む)

5年間成長率

 売上高
+362 %

 営業利益
+269 %

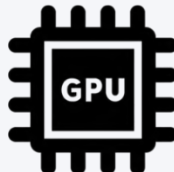
※2019年7月期と
2023年7月期の比較

契約継続
クライアント
売上比率

 **66** %

※2023年7月期実績

AI 計算環境
(GPU)

 **70** 枚

※2023年7月期実績

メディア掲載回数

139 回



※2023年8月～11月

役職員数

48 名



※役員及びパートタイム含む

エンジニア比率

62 %

グローバル
エンジニア比率

56 %

平均年齢

35 歳



※人員関連はすべて2023年11月時点

多彩なキャリアを実現

専門業務型裁量労働制 フレックスタイム制



エンジニア・コンサルタントは裁量労働制で、個人ごとの柔軟な働き方をサポート。個人の裁量で勤務時間の調整が可能（みなし労働時間：8時間）。バックオフィス部門も、フレックスタイム制を適用。柔軟な出退勤が可能。

業務に関する資格試験の勉強及び 受験費用補助



従業員のスキルアップや、知識の獲得と成長を目的として、資格試験を受験するための費用補助があります。

リモートワーク



顧客企業への訪問や、現場調査など必要な業務と併せて、仕事の状況に応じてリモートワークで効率よく勤務できます。ポジションによっては、フルリモートも可能

兼業可能



兼業先が競合関係でなく、かつ兼業を許可していること / 守秘義務について問題が起きないこと / Ridge-i業務に対してプロとして成果を継続的に出せる環境を整えられること、などの条件を満たせば兼業可能



学び続ける環境

バディー制度



リッジアイに入社された際には、先輩社員がバディーとしてマンツーマンで会社生活をフォローします。プロジェクトへのスムーズな導入など業務に関することはもちろん、会社生活の些細な疑問も相談できます

技術顧問との交流



画像認識や自然言語処理を専門とする、牛久先生、CVを専門とする玉木先生、リモートセンシングや数理最適化を専門とする小野先生など、日本のAI分野における第一人者の方々を技術顧問としてお迎えしています。最先端の技術の実用化について相談することが可能です

特許報奨金



業務の中で新しい発明があった際には、出願時と権利登録時に報奨金が支払われます。また、その特許に基づき利益が発生した場合にも、貢献に応じて報奨金が発生します

定期勉強会 Ridge University



ビジネスニーズの高い分野や、ソフトウェア工学といったプロジェクトを進める上で必要な分野について当社技術顧問や共同研究として参画して頂いている研究者の方々から、大学の講義形式で最新技術を学ぶことができます

書籍や必要な備品購入の経費

- ・ 興味関心分野の書籍・備品は会社経費で購入できます
- ・ 高解像度モニターなども対象で仕事環境の充実を図ります



充実した福利厚生

飲料や栄養補助食品、お菓子類はすべて無料

- ・ エスプレッソマシン、冷蔵庫内の飲料、栄養補助食品、お菓子類が無料で好きな時間に楽しめます

レストラン、ホテル、スポーツジム、旅行パックなどの割引¹

- ・ レストラン、ホテル、スポーツジム、旅行パックなどお得に利用できます

インフルエンザ予防接種²

- ・ 2,000円補助あり(1年に1回)¹

鍼治療

- ・ 第2, 第4金曜日午前中、オフィスにて鍼治療が無料で受けられます(予約制)
オリンピックアスリートなども多く見ている先生です。

スポーツクラブの会費サポート

- ・ 大手町SPAの月額会費1万円補助

外部カウンセリングサービス

- ・ 仕事上やプライベートの悩み(健康相談等)などについて、プロフェッショナルのカウンセラー(臨床心理士、精神保健福祉士、産業カウンセラーなど)のカウンセリングが無料で受けられます



1. 関東ITソフトウェア健康保険組合による提供
2. 接種要否は個人の判断です

“RIDGE”を実現するコミュニティ

コミュニケーションサポート費用

- 部署やPJに縛られずに、社内コミュニケーションの活性化につながる飲み会やアクティビティを支援します
- 上限:3,000円/人/回
- 年6回(1~12月)*繰り越しなし
- 1回につき4名以上の参加が条件

シェアリングランチ

- 月に2回、みんなでオフィスでランチを食べながらプロジェクトなどの情報共有を行います

バディー活動補助金

- バディー同士での飲食費をサポート。
- 金額:最大3,000円/人/月(半年間)

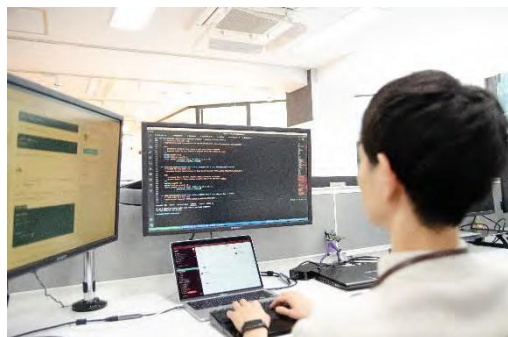
歓迎会・忘年会

- 昨年末はケータリングを楽しみながらとビンゴゲームなどで1年の振り返りをしました



社員の1日

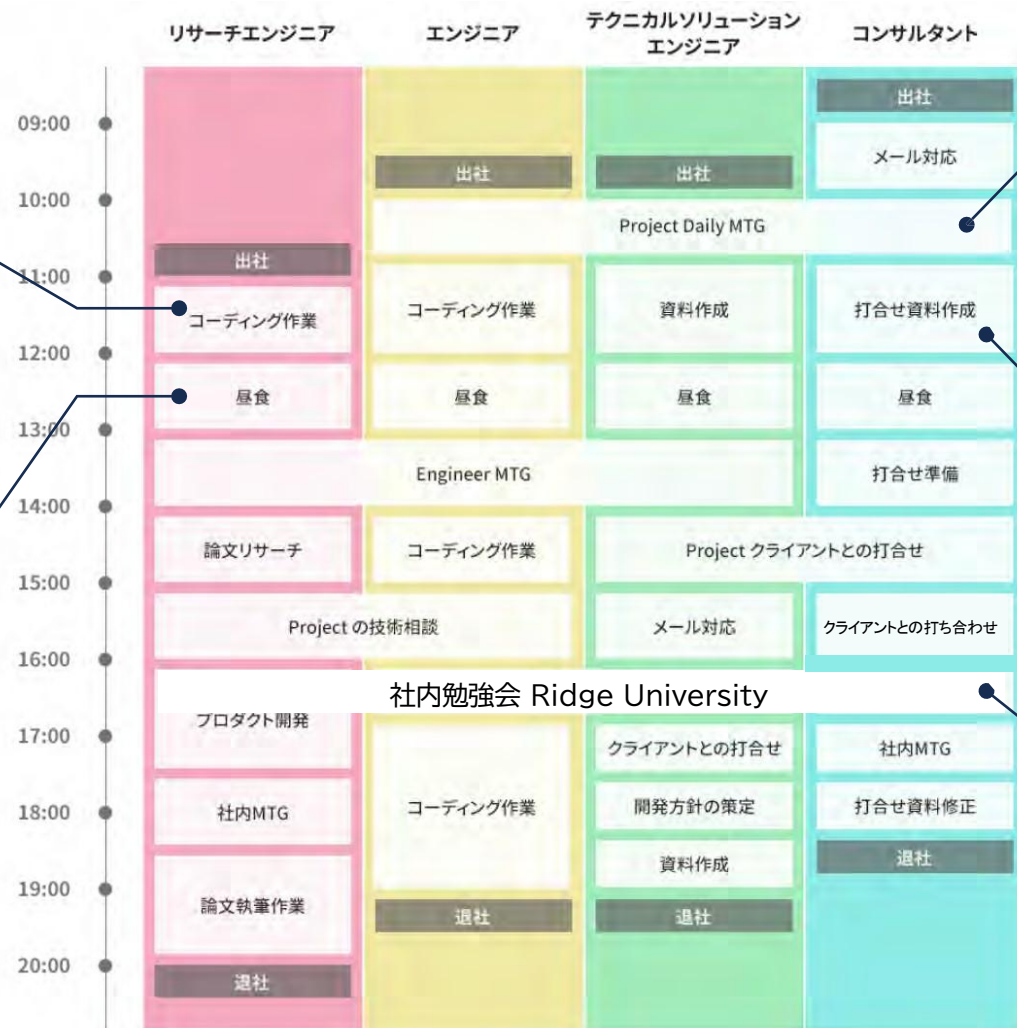
さまざまな職種のメンバーと一丸となって、お客様へ価値を提供していきます



オフィスはフリーアドレス制です。チームメンバーと一緒に作業したいときなどシーンに合わせて席を選べます

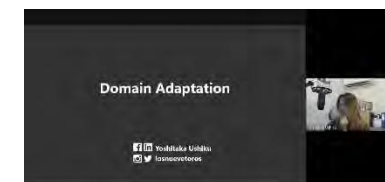


外食やビルの近くにあるキッチンカーで買って来て、出社しているメンバーと食べたりします



自分で作成したり、メッセージがより伝わるようにパワーポイントをきれいに整えてくれるサポートメンバーもいます

Ridge University



社員による企画。技術顧問の先生に講義をお願いして開催します。最後のQ&Aは時間が足りなくなるほど質問の嵐です。

Ridge-iで働く理由



メーカーで働く中で、保有するデータがあまり使われていないということを体感し、『このデータ使ったら面白いことができそうだな』と考え始めるようになったのが転職のきっかけでした。

エンジニアとして開発に携わることができるのと同時に、顧客の抱えている課題から解決策を考え提案することもできる環境で働きたいと思い、当時は様々な企業の方とお話しさせて頂きました。その中で、Ridge-iは現場のエンジニアと役員の方のスピード感が近いと感じたことが、決め手となり2022年に入社しました。

現在は開発エンジニアとして仕事をしています。今後の目標としては自身の技術的な背景を強みにしながら、抽象的な課題をエンジニアタスクまで落としてプロジェクトを回すことができるようになりたいと考えています。また自分で事業を作ることができるというのも未来の目標です。

チームで動くことが多いので、『自分ならどうしてもらおうと嬉しいか?』を考えることが多いです。意識するようになってからとてもスムーズに仕事ができるようになった気がしています。また当然ですが現在の仕事は社内の様々な方の協力で成り立っているので、関係者への感謝の気持ちは忘れずに仕事をしています。



日系SI企業、外資系コンサルティングファーム、メガファーム日本法人での経験を経て、AIの技術的な魅力を知り、新しいビジネスを創造したいとの思いでRidge-iに入社しました。

今はIT技術をベースにAI領域へ挑戦し、大手企業とともにAIを活かした新規サービス共同開発等重要な案件を担当しており、私の役割は、お客様と、そのサービスのソリューションの設計を行うことです。

入社して何より驚いたのは、メンバー全員が、プロジェクトの成果に極めて強いこだわりを持っていること。どのようなプロジェクトでも必ず、お客様に満足していただけるだけの価値を出すという信念をもって取り組んでいるのです。そのことに対する、各メンバーの集中力やアクションの速さ・深さは素晴らしいと思います。

もしコンサルタントの方がRidge-iに参画するなら、いまが絶好のタイミングだと思います。一つひとつのプロジェクトを成功させながら、組織・ビジネスを少しずつ形にして成長させている段階なのです。私自身、そのことに大きな魅力を感じており、事業開発・組織開発にも積極的に関わり始めています。

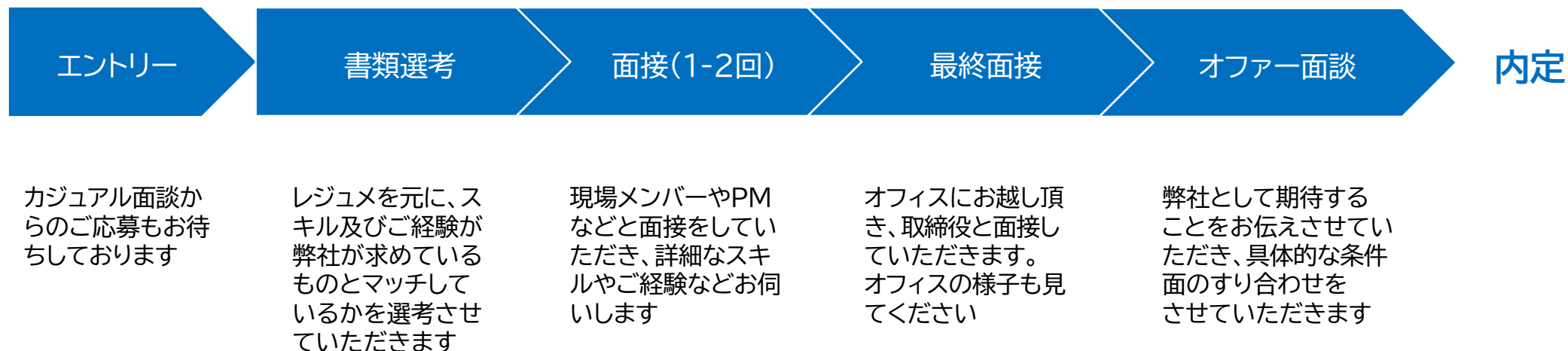
AI分野で世の中を変える仕事に興味がある方にとって、今が最適なタイミングであり、日々の学びと「できた!」の瞬間が、このビジネスの魅力です。

リクルート

04

選考フロー

Ridge-iでは学び合い、高め合う仲間を通年で募集しております。
Wantedlyへの直接応募、またはメールよりお気軽にお問い合わせください。
Ridge-iのことをもっと知りたいという方はカジュアル面談からスタートも可能です。
皆様からのエントリーをお待ちしております！



- ※ 面接は基本オンラインとなります(最終面接以外)
- ※ レジュメから異なるポジションをご相談させていただくこともございます
- ※ エンジニアはポジションによって技術課題(スキルチェック)がございます

募集職種

Ridge-iではミッション/ビジョンに共感頂ける仲間を探しています。ご連絡をお待ちしています

現在の募集職種 / Job list

<https://ridge-i.com/career/#requirement>



テクニカル
ソリューション
エンジニア

プロジェクト
マネージャー

エンジニア

- AI
- アプリケーション
- インフラ
- フルスタック

経営企画
バックオフィス

コンサルタント